



未来のおとなと、かつての子どもたちへ—  
あのすてきな4人に10人のダンサーが加わって再結集！

【作・演出】長塚圭史

【振付】 近藤良平



近藤良平



首藤康之



長塚圭史



松たか子



【芸術監督】小川絵梨子

【7月18日（土）一般発売 ☎ 新国立劇場ボックスオフィス 03-5352-9999】

写真・資料のご請求、取材のお問い合わせ

©新国立劇場 制作部演劇 広報担当

TEL: 03-5352-5738 / FAX: 03-5352-5709



新国立劇場

<http://www.nntt.jac.go.jp>

## 作品について

### 未来のおとなと、かつての子どもたちへー

#### あのすてきな 4 人に 10 人のダンサーが加わって再結集！

2020 年の夏、新国立劇場では大人も子どもも一緒に楽しめる演劇公演を、小劇場と中劇場で二本上演します。

中劇場での本作は、『音のいない世界で』（2012 年上演）『かがみのかなたはたなかのなかに』（15、17 年再演）に続く新作を、お馴染みのあの 4 人に加え 10 人のダンサーたちと共にさらにパワーアップしてお届けします！どうぞご期待ください。

## あらすじ

どこかの国の、どこかの町。タナカー家は愛犬とともに、シンプルライフを堪能しようとする町に引っ越して来ました。ところが町中はどこか殺伐としています。誰もがマスクで口元を隠し、ソーシャルディスタンスを保ちながらの暮らし。この町にはイヌビト病の感染が広がっていたのです。今を去ること 30 年前、この町では狂犬病が大発生、ついにヒトはイヌを飼うことを禁じられ、この町からイヌはすっかりいなくなりました。しかし、今度はイヌビト病が大流行、さらにはヒトからヒトへの感染も始まって……。



『かがみのかなたは  
たなかのなかに』  
(2015 年初演 2017 年再演)

『音のいない世界で』  
(2012 年上演)



## プロフィール

### 振付・出演 近藤良平 (KONDO Ryohei)

幼少期を南米で育つ。1996年にダンスカンパニー「コンドルズ」を旗揚げ、振付・構成・演出・出演をし、世界30ヶ国以上で公演、ニューヨークタイムズ紙が絶賛。NHKホール公演も即日完売超満員にする。NHK『からだであそぼ』『サラリーマンNEO』『てっぱん』『いだてん』などに振付や出演。TBS『情熱大陸』にも出演する。2007年、NODA・MAP『THE BEE』で俳優デビュー。新国立劇場には、『音のいない世界』『かがみのかなたはたなかのなかに』のほか舞踊公演の振付・出演でも数多く登場。現在、NHKエデュケーショナルと共に子ども向けの参加型公演や、埼玉県と共に障害者ダンス公演などに取り組み、社会的包摂に尽力している。第67回芸術選奨文部科学大臣賞、第4回朝日舞台芸術賞寺山修司賞受賞。愛犬家。

### 出演 首藤 康之 (SHUTO Yasuyuki)

15歳で東京バレエ団に入団、19歳で『眠れる森の美女』の王子役で主役デビュー。数々の古典作品から、モーリス・ベジャール『ボレロ』、マシュー・ボーン『SWAN LAKE』をはじめ、イリ・キリアン、ジョン・ノイマイヤーなど、世界的現代振付家の作品に数多く主演。2004年の退団後も、シディ・ラルビ・シェルカウイ、ウィル・タケット、マックス・ウェブスター、中村恩恵、串田和美、白井晃、長塚圭史、小野寺修二など、国内外の振付家、演出家の作品に出演するほか、自らプロデュース公演も上演。新国立劇場では、『音のいない世界』『かがみのかなたはたなかのなかに』のほか、『Shakespeare THE SONNETS』など多くの舞踊公演に出演。また、近年は映像作品でも活躍の場を広げている。第62回芸術選奨文部科学大臣賞。

### 作・演出・出演 長塚圭史 (NAGATSUKA Keishi)

1996年、演劇プロデュースユニット「阿佐ヶ谷スパイダース」を結成、作・演出・出演の三役を担う。2018年『MAKOTO』より劇団化。2008年、文化庁新進芸術家海外研修制度にて1年間ロンドンに留学。2011年、ソロプロジェクト「葛河思潮社」を始動。2017年、新ユニット「新ロイヤル大衆舎」による『王将』の演出を手掛け、2020年『緊急事態軽演劇八夜』と題し動画配信を実施。最近の主な作品に『常陸坊海尊』『桜姫～燃焦旋律隊殺於焼跡～』『イーハトーボの劇列車』など。俳優としてもドラマ『サギデカ』、映画『シン・ウルトラマン』などに出演。またレギュラー番組に『TOKYO FM yes! 明日への便り』(朗読)がある。読売演劇大賞優秀演出家賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞など受賞歴多数。2019年4月 KAAT 神奈川県立芸術劇場芸術参与に就任。

### 出演 松たか子 (MATSU Takako)

1993年、歌舞伎座『人情噺 文七元結』で初舞台。翌年NHK大河ドラマ『花の乱』でテレビドラマデビュー。97年からは音楽活動を始め、その後も、TVドラマ、映画、舞台、ナレーションなど幅広い分野で活躍中。ディズニー映画『アナと雪の女王』の日本語吹き替え版で歌った『レット・イット・ゴー～ありのままに』『イントゥ・ジ・アンノウン～心のままに』も話題になった。近年ではテレビドラマ『カルテット』『ノーサイド・ゲーム』『スイッチ』、映画『マスカレード・ホテル』『ラストレター』、舞台『メトロポリス』『世界は一人』『Q: A Night At The Kabuki』などに出演。新国立劇場では、『セツァンの善人』『音のいない世界』『かがみのかなたはたなかのなかに』に出演。読売演劇大賞 最優秀女優賞など受賞歴多数。



## 公演概要

【タイトル】 イヌビト ～犬人～

【スタッフ】

作・演出 長塚圭史

振付 近藤良平

音楽 阿部海太郎

美術 木津潤平

照明 沢田祐二

音響 上田好生

衣裳 伊藤佐智子

ヘアメイク 稲垣亮武

演出助手 大澤 遊

舞台監督 足立充章

芸術監督 小川絵梨子

主催 新国立劇場

【キャスト】

近藤良平 首藤康之 長塚圭史 松たか子

入手杏奈 岩渕貞太 碓井菜央 大久保祥太郎 黒須育海

柴 一平 島地保武 中村 駿 西山友貴 浜田純平

【会場】 新国立劇場 中劇場 （京王新線 新宿駅より1駅、「初台駅」中央口直結）

【公演日程】 2020年8月5日（水）～16日（日）

【料金（税込）】

S席6,600円（こども3,300円） A席5,500円（こども2,750円） B席3,300円（こども1,650円）

○こども（4歳～小学生）は上記こども料金（50%OFF）でチケットをお求めいただけます。中学生の方は大人料金となりますが、ジュニア割引〔20%割引〕をご利用いただけます。また、ご入場時に年齢を確認させていただく場合がございます。

【一般発売】2020年7月18日（土）10:00～

【チケット申し込み・お問い合わせ】

新国立劇場ボックスオフィス TEL：03-5352-9999（10:00～18:00）

新国立劇場Webボックスオフィス <http://pia.jp/nntt/>

☆本公演は新型コロナウイルス感染予防、拡散防止対策をとって上演いたします。

詳細：[https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23\\_017576.html](https://www.nntt.jac.go.jp/release/detail/23_017576.html)

☆劇場でも おうちでも 夏の新国立劇場 演劇

2020年夏、新国立劇場の演劇は劇場での公演、そしておうちで楽しめるイベントなど、こどもも大人も楽しめるコンテンツをお届けいたします！

詳細：[https://www.nntt.jac.go.jp/play/news/detail/13\\_017422.html](https://www.nntt.jac.go.jp/play/news/detail/13_017422.html)

\* **Z席1,650円** Z席（各日6席）は、公演当日朝10:00から、新国立劇場Webボックスオフィスおよびセブン-イレブンの端末操作により全席先着販売いたします。※先着販売後、残席がある場合は、公演当日の開演2時間前からボックスオフィス窓口でも販売いたします。※電話予約不可。\* **当日学生割引** 公演当日残席がある場合、Z席を除く全ての席種について50%割引にて販売。要学生証。電話予約不可。\* 新国立劇場では、高齢者割引（65歳以上5%）、障害者割引（20%）、学生割引（5%）、ジュニア割引（中学生以下20%）など各種の割引サービスをご用意しています。